

第 38 回国立大学法人筑波大学学長選考会議議事録

I 日 時 平成 31 年 3 月 19 日（水） 14 時 30 分～15 時 30 分

II 会 場 学士会館 3 階 320 号室

III 出席者 河田悌一、菊池 功、工藤智規、小林喜光、齋藤 康、住川雅晴、ブルース ストロ
ナク、青木三郎、阿部 豊、太田 圭、加藤和彦、佐藤 忍、西保 岳、松本 宏、
溝上智恵子、金保安則、BENTON Caroline F. 、稲垣敏之、原 晃

IV 議 題

- (1) 前回議事録の確認について
- (2) 学長の任期について
- (3) その他

V 配付資料

- (1) 第 37 回学長選考会議議事録（案） ----- [資料 1]
- (2) 学長の任期について ----- [資料 2]

VI 議 事

1 前回議事録の確認について

資料 1 の第 37 回学長選考会議議事録（案）は、原案どおり確認された。

2 学長の再任審査について

議長から、資料 2 に基づき、昨今、国立大学には、国際競争力やガバナンス強化とともに、寄付金の増額やその運用を効果的に行うための安定的な運営が求められているため、本学の学長の任期のあり方について検討いただきたいとの発言があった。

委員からは、現行の 4 年+2 年という任期は短い印象があること、任期や再任の有無ではなく、その時にベストな学長を選べることが重要であること、中期目標・計画の 6 年という期間を念頭におく必要があること、任期が長くなりすぎることの弊害を避けるため、厳しい評価や一定の制限を設ける等の工夫が必要であること等発言があり、次回さらに意見を集約していくこととなった。

3 その他

事務局から、次回は 5 月 22 日（水）16 時 15 分から開催予定であることについて、説明があった。